

学校評価アンケートへのご回答、ありがとうございました。結果をご報告いたします。

- 1 評価は、《 A…よくあてはまる B…ややあてはまる C…あまりあてはまらない D…まったくあてはまらない 》の人数です。
- 2 似ているご意見はまとめました。文言も多少変えてあります。
- 3 課題に対する学校の対応策については、それぞれの項目の下に載せました。



項目	No.	質問内容	学校の具体的な取り組み	評価				ご意見等
				A	B	C	D	
家庭との連携	1	学校は、行事の様子や児童の活動の様子を家庭にわかりやすく伝えている。	各種通信やホームページ、オープンスクール・授業参観、保護者会、ふれあいネットとの連携等を通して、知らせている。	21	9	1		○ 行事の様子はよく伝わっています。子どもの学習面は少しわかりにくいところもありますが、聞くと答えていただけています。
	2	学校は、教育方針や担任の考えを保護者に分かりやすく伝えている。	学級・保健・学校だよりやホームページ、保護者会、PTAの会議等を通して、知らせている。	15	14	1	1	○ 話して分かりましたが、それまでは、親の求める学習面でのレベルと先生が目指すものが分からないときがあった。
	3	学校は、保護者の相談に丁寧に対応し、生活指導面や学習指導面等で意思の疎通を図っている。	電話や連絡帳、面談・家庭訪問等を通して、児童と共に育てるという観点で進めている。	19	11		1	○ ていねいに対応していただいて、不安なく学校に送り出せます。 ○ いつも連絡帳を通じて、とても丁寧に対応していただき、ありがとうございます。

- 不安な点については、いつでも（連絡帳や電話、または直接）聞いていただけると助かります。今後とも連絡を取り合って連携できれば…と考えています。
- No.2,3,4 の評価「D」については、ご意見が記載されていませんでした。不満な点については具体的にお知らせいただけるとありがたいです。

学力向上	4	学校は、授業をわかりやすく工夫し、授業中一人一人の児童を大切にしている。	従小物を準備したり、個別指導を充実させたり、児童のよさをとらえ、励ます声かけ等の取り組みを実践している。また、児童が主体的に学習に取り組めるように指導過程を工夫している。	17	11	1	1	○ テストが返ってきたときに、問題の意味を理解していなかったことがあったが、その後、対応していただけた。 ○ 授業の様子は授業参観の時しか見られないので、工夫や個別指導の充実までは分からない。
	5	学校は、児童の能力や頑張りを認めようと、テストだけでなく、いろいろな面から評価を行っている。	学習過程（授業中の様子、意欲、努力）を重視した評価を心がけている。そして、その様子を便りや連絡帳等で知らせている。また、プラス評価を基本としている。	17	10	4		○ マイナス評価を基本として、この部分がダメだから頑張ろうという方が分かり易い。 ○ 連絡帳にて知らされていない。
	6	学校は、補充学習や個別学習・宿題プリントの配布・点検等を行っている。	朝活動（算数スキルアップ）、理解状況をみながら、休み時間、放課後に補充学習を行っている。また、宿題や授業中のプリント等の点検はすぐに行い、児童に早く返している。	22	8	1		

- お子様の発達段階（と、その一般的な特性）を考えると、プラス評価を基本にするのがよいと考えています。その上で、マイナス面について、改善の方向や方法についても指導してまいります。
- 連絡帳は、基本的には保護者宛てです。お子様への評価等は、プリントやノート等を見ていただいたり、学習や授業の様子についてお子様本人と話していただけるとよいと思います。

心の教育	7	学校は、人権を尊重する姿勢を基盤に、児童同士・児童と教師との温かな人間関係を育てている。	人間関係の基本であるあいさつの励行、縦割り班活動、休み時間の教師を交えた遊びを通して、人間関係を育んでいる。また、はっぴいふれんずデーやウィークを実施している。	13	13	3		
	8	学校は、豊かな心を持った児童を育てている。	道徳教育・読書活動の推進、ふるさと学習、規律を守る指導、様々な体験活動、保護者への行事公開等で、心を育てている。	13	15	2		○ 特に「ふるさと学習」は生活の中で役立っているように感じます。
	9	学校は、学校生活や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	はじめある生活習慣づくり（各種の保健・健康調べ、学習用具調べ、学習規律遵守）の取り組みを行っている。また、学校生活のきまりを全職員が同一歩調で指導している。	12	15	2		○ 話を聞く態度など、けじめについては厳しくしてもらいたい。 ○ 子どもが「5分前行動」という言葉を知らなかった。今はあまり使わないのですか？

- 「けじめ」については、TPOをわきまえる指導をしてまいります。ご家庭でも、様々な機会にご指導ください。
- 「5分前行動」については、主に遠足・集団宿泊の行事等の指導の際に教えています。また、普段の生活の中でも、時間に余裕を持って行動を始められるように指導しています。

項目	No.	質問内容	学校の具体的な取り組み	評価				ご意見等(自由にお書きください。)
				A	B	C	D	
健康安全教育	10	学校は、学校内・登下校の安全対策をとっている。	危険回避能力を高める避難訓練、保護者及び支援者による見守り活動の工夫、登下校の歩道・学校施設の点検を年間計画に組み込んで行っている。	15	11	4		○ 子どもがいる時間帯、誰でも校庭に侵入可能。土地柄、問題はないのか…？ ○ 中学校は、下校時に先生方が大勢でお見送りをしている。 ○ 体育館横のバス停までの道が細く、雨の日は滑りやすく、傘を差したまま通れず危険だと思う。
	11	学校は、非常時の対応マニュアルを整備し、児童や保護者に対応策(行動方法)を知らせている。	大地震や大雨等による自然災害発生の際に備え、引き渡しカードを使った児童の安全な下校策を示している。また、事故や疾病による非常時に備えたマニュアルを整備している。	16	12	2		○ 災害時の対応については分からないこともある。
	12	学校は、児童の健康づくりに積極的に取り組んでいる。	歯みがき指導や各種保健指導、学校保健委員会による啓発等を計画的に行っている。また、体力向上・健康保持のために、「朝マラソン」を実施したり、運動遊びの環境を整えたりしている。	20	10	1		○ もう少し遊具があってもよいのではないかと思う。

- 悪意のある人や集団に確信的に攻撃される場合は想定していません。不審者への対応としては、町全体で情報を共有する態勢ができていると思います。また、正門からの来訪者等については、職員室から目視で注意するとともに、監視カメラでもモニターし、録画しております。
- 災害発生時には、各機関と連携して対応するマニュアルがあります。保護者の方には、対応等について、必要に応じて(電話やオクレンジャー等を通じて)確実に連絡いたします。
- 遊具については、砂場の移動も完了しましたので、校庭全体の利用の中で前向きに考えてまいります。

経営全般	13	学校は、関係機関との連携を進めている。	保育所・中学校・高等学校との連携(特に小中連携)・教育委員会等と連携して、教育活動・相談活動を行っている。また、様々な機関、団体からの支援を積極的に受け入れている。	18	10	1		
	14	学校は、児童が自分のよさを発揮したり個性を伸ばしたりできるようにしている。	学習以外に、縦割り班活動・朝の活動・ボランティア・学級の係活動、専門委員会活動等で、児童の活躍場面を設定している。また、自主的な遊びの中での学びを大切にしている。	15	13	1		○ 遊具が少ないように感じます。
	15	学校は、地域の教育力を生かしている。	社会教育主事の支援を受けながら、学校支援ボランティアの方々や地元の方々にお世話になりながら、教育活動を行っている。また、自然を生かした学習を積極的に進めている。	19	8	2		

- 遊具については、No.12で対応をお答えしました。学校では、基本的に「遊び」については子どもたちの自主性に任せています。その上で、校庭の使い方については高学年を中心に検討するようにさせたり、様々な遊びを「元気アップタイム」や「体育集会」等で紹介したりしています。高学年が中心に、全体で遊べるように工夫したりしているようですが、場合によっては、低学年が自分たちで自由に遊ぶ姿も見られます。子どもたちが自分たちでよく考えながら遊んでいる姿が見られます。

その他

- 人数が少ない中で生活をしているので、将来的に社会に出たときへ不安があります。なるべく多くの人と関わることをしていただきたいと思います。 → 交流学习等を進めてまいります。
- 先生方もお忙しい中とは存じますが、「字を書く」という基本的な事は厳しめに指導していただきたいです。 → 鉛筆の持ち方が徹底しないのは課題です。意識して指導してまいります。
- いつも一人一人を大切に良く見ていただいて、ほめていただいて、子どもは楽しく学校へ行けていると思います。引き続きよろしく願います。
- 夏休み期間中の学年行事についての再検討(趣旨等についての再確認と必要性)。 → 学年PTAで提案していただき、話し合っていたいただければ…と思います。
- 担任の先生が、テストや連絡帳に細かくいろいろなこと(苦手なところや頑張ったところ)を書いてくださるので、とても助かります。
- お友達の物が(本人が分からないまま)なくなったりしたときは、学校全体で(児童も含めて)全員で話し合い等をしていただきたいです。 → 迅速な対応をしてまいります。
- (給食について)もう少し、小中学生向けのメニュー・味付けをしていただけるとありがたいです。 → 献立会議等も活用しながら、子どものためになる給食を考えてまいります。
- 給食の味付け全体が以前より大分変わったと子どもが言うようになりました。 → 献立を考える職員の異動がありました。メニューや味付けが変わるのは自然のことです。子どもたちの意見も聞いてまいります。
- 低・中・高学年に分かれることなく一緒に遊べるが増えているので、休み時間の利用法としては良い形だと思います。女子は野球は少し苦手かもしれませんが、ハンドベースボール等も取り入れていただけたら、女子も加わり易いように思いました。 → No.14に対するご意見に似ているかと思えます。「遊び」については、子どもたちの自主性を尊重しております。
- 体力向上の為に朝マラソンを始めた学校から聞いていますが、結果、成果が出ているかどうかをちゃんと伝えた方がいいと思います。 → 子どもの取り組み姿(走る様子)から、成果が出ていると考えています。

ご協力ありがとうございました。 アンケートに限らず、ご意見等は、いつでも学校までお寄せください。